

第4号

令和5年

9月13日(水)

巣立ち

加東市立社中学校

生徒指導通信

発行者

(生徒指導)

仲間とつながる楽しさ

～他者との絆が、自分を成長させる～

皆さん、今年の甲子園は見ましたか？ 優勝した慶応義塾高校は、優勝する前から「丸坊主ではない髪形」「学問との両立」「エンジョイ・ベースボール」など、多くの話題の中心でした。中でも「スポーツは、明るいもの、楽しいもの」という考え方は、今年の社中学校の体育大会にもぴったり当てはまるものとなりました。

さて、今年度の体育大会は「光輝燦然～一人ひとりが仲間とともに最後までやり遂げ、太陽のように光り輝く体育大会にしよう～」というスローガンのもと、実行委員をはじめ3年生を



★足なみを揃えて走る3年生★

中心に、練習に取り組んできました。練習期間は非常に短いものでしたが、その中で1つ1つの演技をはつらつと楽しく取り組む姿がたくさん見られ、大変嬉しく思いました。1位が獲れた喜び、負けた悔しさを強く感じた人も多かったと思いますが、これまで懸命に練習し、仲間と協力してきたからこそです。左の写真は、3年生の学年演技「多脚選手権大会～絆と足を結べ～」の1シーンです。互いの足を結ぶことで1人1人の動きに少し制限はありますが、その中で仲間と声や息を合わせ、“絆を結び”ながら懸命に走ります。難しいからこそ、仲間と一緒に駆け抜けた時の喜びも格別でした。

学校生活も、同じではないでしょうか。個性や考え方の違うたくさんの方が同じ場所で一緒に生活するのは、実は難しいことです。しかし、お互いを思いやり、足なみを揃えながら協力して“絆”が生まれたときの嬉しさや喜びもまた、とても大きいものです。2学期はまだ始まったばかりですが、体育大会で結ばれた絆を活かし、今後も頑張っていきましょう。

最後に、甲子園で準優勝だった仙台育英高校の須江監督の言葉を紹介します。「人生は敗者復活戦だと思っている。(中略)グッドルーザー(負けても潔い人間)であれ。」決勝戦に敗れた後、仙台育英高校の選手全員が大粒の涙を流しながらも慶応選手のインタビューに拍手している姿は、「負けて可哀想だな」よりも、「負けても、なんて格好良い姿なんだ」と、とても感動しました。体育大会にも、勝ち負けという結果は出ます。その先に、みなさんは何を感じ、どのような「成長」がありましたか。自分に問いかけながら、じっくりと振り返ってみて下さい。

陸上部2名が近畿総体入賞！ ～小さな努力に目を向ける～

2年生の さん(走り幅跳び)と さん(走り高跳び)が8月6・7日に和歌山県で開催された近畿総体に出場し、見事入賞しました。 さんは「ベストが出せず悔しかったけど、楽しかった」、 さんは「緊張よりも楽しい気持ちの方が強い」と感想を話してくれました。また、普段の練習で心がけていることを聞いてみると、「家での自主練やストレッチ」「練習を前向きに取り組み、楽しむこと」で、自己ベストが徐々に伸び、今回の結果につながったということでした。



このような結果を出してくれたことは、2人にはもちろん他の社中生にとっても大きな「自信」と「励み」になります。2人の言葉から、日々の地道で「小さな努力」に向き合うことの大切さを教えてもらいました。3年生は進路へ、1・2年生は新人戦に向けた部活動や、日々の学校生活の中で、頑張っていきましょう。

衣替え・下校時刻についてお知らせ

【衣替えについて】 ・10月2日(月)～10月13日(金) 移行期間

体調や気温等に依じて長袖シャツや上衣を着用してかまいません。暑ければ脱ぎ、教室のロッカーに上衣をしまうようにしましょう。その際、名札はカッターシャツ、ブラウスにつけ替えるようにしましょう。

・10月16日(月)完全衣替え(上衣着用)※気候や体調によって個人で調節しましょう。

【下校時刻について】

・2学期に入り、日暮れが早まってきました。それに合わせて、下校時刻も変わります。

【最終下校時刻】 9月19日(火)～9月29日(金)・・・17:45

10月 2日(月)～10月13日(金)・・・17:30

10月16日(月)～10月31日(火)・・・17:15

～保護者の皆さまへ～

今年も夏休みに社中校区の各学校の先生で巡回を行いました。「ゲームセンターで中学生が遊んでいる」という情報が複数ありましたが、幸い生徒は大きな事件・犯罪に巻き込まれることなく過ごせました。2学期も、PTA役員の方を中心に休日の巡回をお願いしているところです。犯罪行為を抑止し、生徒の安全を見守っていただけるようお願いいたします。

また、下校時間が早まり家で過ごす時間が長くなるこの時期に、各ご家庭での過ごし方をつけて指導して頂きたいことがあります。具体的には、「いつ、どこで、誰と遊び、帰宅時間を告げて外出しているか」「就寝時間は何時なのか」「SNSの健全な利用ができているか」などです。こうしたことに気をつけていただくと、「SNSトラブル」や「問題行動の未然防止、早期発見」につながります。生徒の心身両面での安全のために、家庭と学校で見守っていただけるよう、よろしくお願いいたします。